

「出雲市環境レポート（令和 2 年度(2020)のまとめ）」について

1 出雲市環境レポートについて

本市では、出雲市環境基本条例に基づき、平成 24 年度に「第 2 次出雲市環境基本計画」を策定し、平成 30 年度に中間見直しを行ったところです。

本計画の目標達成と持続可能な社会構築のため、施策の実施状況や環境の状況等についてまとめた年次報告書「出雲市環境レポート」を作成し、本計画の総合的な推進状況について出雲市環境審議会で点検・評価を行っています。

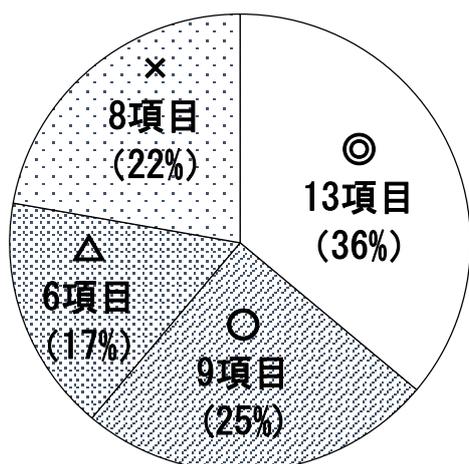
なお、「出雲市環境基本計画」は、令和 4 年度に「出雲市地球温暖化対策実行計画」と統合し、今後の出雲市の環境政策の羅針盤となる「(仮) 出雲市環境総合計画」として取りまとめることとしています。

2 令和 2 年度の目標達成状況

令和 2 年度の結果を別添「出雲市環境レポート」のとおりまとめました。

本計画の数値目標 36 項目のうち、大気汚染測定値や自動車騒音の環境基準達成率など 13 項目 (36%) が最終目標値 (令和 4 年度) に達しました。一方、新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティア清掃活動が中止になるなど、未達成項目が増えました。引き続き、最終目標値に達していない項目を中心に、積極的な取組を行う必要があります。

令和 2 年度目標達成状況



	R 元年度	R2 年度
◎：最終目標値に達した	14 項目 (37%)	13 項目 (36%)
○：最終目標値に達していないが、基準年度(平成 23 年度)値より良くなった	12 項目 (32%)	9 項目 (25%)
△：基準年度値より良いが、前年度値より悪くなった	5 項目 (13%)	6 項目 (17%)
×：基準年度値より悪くなった	7 項目 (18%)	8 項目 (22%)

※R2 年度は事業廃止 2 項目を数値目標から除外

3 出雲市の環境の状況 (概要)

大気環境では、光化学オキシダント以外は環境基準値を達成しました。

水環境では、下水道の整備や合併処理浄化槽の普及に伴って改善されつつありますが、宍道湖及び神西湖は環境基準を満たしていない状況が続いています。

また、令和 2 年度は、平田船川と湯谷川の上流において BOD 値が基準を超過しましたが、これは、気温や降雨量の関係から、河川環境の変化によるものと思われます。

自然環境については、本市では令和 2 年度に市内主要河川に生息する水生生物調査を多伎、湖陵、佐田、出雲地域の河川 25 地点で調査を行い、107 種類の水生生物がみつきり、多様な自然が守られていることを確認しました。島根県が行っているガンカモ類調査では、令和 2 年度は宍道湖で 34 千羽余り、神西湖で 1 千 7 百羽余りが確認されました。

松江地方気象台が発表した本市の令和 2 年の年平均気温は 15.5℃で、前年と変わらずでしたが、長期的には上昇傾向にあります。

4 第 2 次出雲市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】の点検・評価

国が公表している最新の自治体排出量カルテによると、本市の平成 30 年度の CO₂排出量は、1,675 千 t-CO₂で、第 2 次出雲市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】の基準年度(平成 25 年度)の CO₂排出量 1,781 千 t-CO₂に比べ、約 6.0% (約 106 千 t-CO₂) 減となりました。

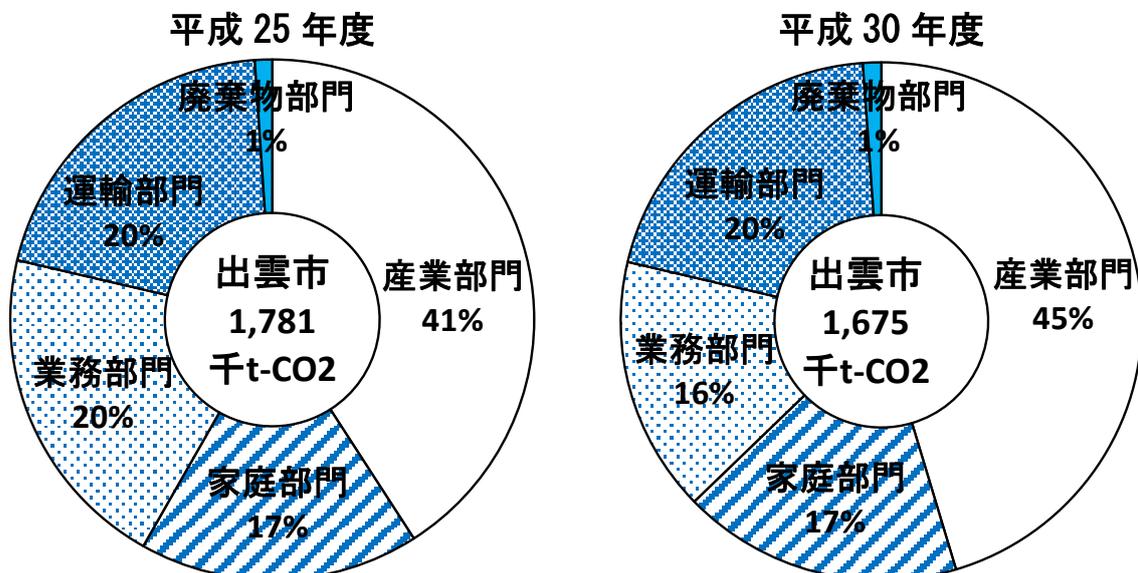
部門別排出量を見ると、産業部門が増加していますが、これは製造品出荷額が約 1.4 倍伸びるなど本市の製造業が好調であったためと考えられます。

出雲市における CO₂排出量の現状と比較

(単位：千t-CO₂)

年度	基準年度 (H25年度)	現状 (H30年度)	H30年度 基準年度比 (増減)
産業部門	729	760	104% (+ 4%)
家庭部門	308	267	87% (▲13%)
業務部門	365	291	80% (▲20%)
運輸部門	361	338	94% (▲ 6%)
廃棄物部門	19	19	100% -
合計	1,781	1,675	94% (▲ 6%)

部門別 CO₂排出量の割合



5 出雲市役所の取組

市役所は、「いずもエコオフィス・アクションプログラムⅢ」や「出雲市役所本庁舎における省エネルギー行動計画」を策定し、エネルギー消費の低減を進めています。

(1) 市の事務事業の取組

令和2年度は目標値を達成しましたが、冬の前半に降った大雪や新型コロナウイルス感染症対策の影響により、前年度比では増となりました。

・数値目標の達成状況

目標設定項目（単位）	基準年度値 (H29年度)	実績値 (R元年度)	実績値 (R2年度)	最終目標値 (R4年度)
CO ₂ 総排出量 (t-CO ₂)	7,467	7,064	7,220	7,360

・内訳（使用量）

	目標設定項目（単位）	基準年度値 (H29年度)	実績値 (R元年度)	実績値 (R2年度)	最終目標値 (R4年度)
庁舎関係	電 気 (kWh)	10,020,497	9,991,582	10,025,569	10,330,000
	灯 油 (ℓ)	453,983	327,978	386,247	370,000
	A 重 油 (ℓ)	9,000	2,000	486	7,000
	L P G (m ³)	22,818	20,638	20,660	20,000
	都 市 ガ ス (m ³)	97,352	82,017	79,476	90,000
	ごみ 排 出 量 (kg)	23,091	25,970	24,501	15,000
公用車	ガ ソ リ ン (ℓ)	136,475	129,428	131,354	130,000
	軽 油 (ℓ)	7,212	5,503	6,335	7,000

(2) 市職員のマイカー通勤自粛の取組

職員の率先行動として、毎月第3週を「市職員エコ通勤ウィーク」と定め、徒歩、自転車、バイク、公共交通機関利用によるエコ通勤を呼びかけています。

令和2年度は、「乗り合わせ」による通勤方法を推奨し、前年度よりCO₂削減量が増加したものの、最終目標値を達成することができませんでした。全職員が一丸となり、さらに取組を推進します。

・数値目標の達成状況

目標設定項目（単位）	実績値 (R元年度)	実績値 (R2年度)	最終目標値 (R4年度)
CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂)	95,566	119,259	200,000